



むすんだ心 つないだ手

# こころの家族

この国に住む外国人が日本はいい国だといえる社会づくりを目指します



施設の庭の桜も満開になり、みなでお花見をしました(故郷の家で)。

## 必要なのは希望です

弱いウクライナ市民を核保有国ロシア軍が無差別に殺している。2月下旬にロシアによるウクライナ侵攻が始まって以来、ウクライナの約770万人が国内避難民になり、約550万人が国外に逃げて難民になっている。故相馬雪香先生といち早く「難民を助ける会」を立ち上げた吹浦忠正さんは、「難民」という言葉は朝鮮戦争時に使われた避難民という言葉に由来すると聞いている。

朝鮮戦争はいろんな歴史を残した。国連軍がすぐに参戦し、13か国から120余りの外国人民間援助団体が来て救援活動を始め、連合会KAVA(Korean Association Volunteer Agency)は戦後の破壊された韓国を復興させる原動力となった。

朝鮮戦争で父が行方不明になり、夜盲症で一寸先は闇だった私に、米国CCF(キリスト教児童福利会の里親から届いた卓球セットの贈り物は希望をもたらした。

ある日、共生園の部屋に孵化器があった。卵を鶏にして食べるためだった。海辺では、自分の頭の5倍ほどの大きな石を50センチ間隔で並べてカキの養殖をした。農村では、子どもがいる家に子牛を預けた。子牛は成長して子牛を生み、新しい家はその子牛預けて村全体の所得を向上させた。こうした援助は自立につながるプログラムであった。

ウクライナ難民を受け入れ支援することを考えてみた。

現金を送って支援すること。

孤児たちにはこころの里親になって支援すること。

養子縁組をして子どもを迎え入れること。

避難民を受け入れモノづくり技術を学ばせ働く機会を与えること。

働きたい希望者を多くの日本の福祉施設で受け入れる方法もある。

この他に、評価が高い日本政府の国費留学生制枠を大きく広げて避難民と難民から希望者を募り旅費の支援まですることが望ましい。

今、ウクライナ避難民に必要なのは希望です。

経済大国から愛の大国になったら、日本の社会には活気が生まれるでしょう。

社会福祉法人「こころの家族

尹基(Tauchi Motoi)

No.345

2022年5・6月



田内千鶴子を支えた木浦市民の皆様ありがとうございます

# 感謝碑除幕式など計画進む

田内千鶴子  
生誕110周年  
記念

田内千鶴子生誕110周年記念事業として進められる「木浦市民の皆様ありがとう」感謝碑建立、木浦コンベンション実行委員会が3月29日、東京・淀橋教会で開催され、感謝碑除幕式に日本から1000人の参加団を募集し、参加することを決めました。

当日は、勝山健一郎師（大



東京の実行委員会に参加していただいた皆さま

島シオン教会牧師、江東区牧師会）のお祈りで始まり、峯野龍弘師（淀橋教会牧師）、高田義三師（ニュージールランド大阪教会牧師）がそれぞれメッセージ。小



大阪の実行委員会に参加していただいた皆さま

田彰師（ライトハウス田園調布チャペル牧師）が日韓交流音楽祭への期待を述べました。

あいさつに立った田内基理事長は、「母が戦後間もない反日風潮の強かった時代に韓国・木浦で3000人以上の孤児を育て、『韓国孤児の母』と呼ばれるようになったのは、田内千鶴子を守り続けた木浦市民たちの存在があったからこそでした。生誕110周年を記念して、田内千鶴子と木浦共生園を守った木浦市民たちへの感謝の心と言葉を伝え、木浦市民への感謝碑を建てることで、かつてここに日韓の愛と信頼と和解があったことを記憶し、未来に残そうと考えています」と語りました。

続く4月11日には大阪のVIP関西センター（北浜）で関西実行委員会が持たれ、高田義三師を中心とする聖職者や音楽関係者ら20

数名が参加しました。村上好伸師（カリスチャペル牧師）のお祈り、藤森真人師（ニュージールランド大阪教会牧師）の司会で会は和やかに進行、自己紹介では「韓国には何度も行ってます」「田内千鶴子の生涯には感動しました」等、今回の企画を歓迎するコメントが続

きました。田内千鶴子が最初に共生園を訪れたのは音楽奉仕のボランティアとしてでした。「田内千鶴子のありし日の写真を見ると、若い時教会で伴奏している時が一番幸せそうでした」と理事長。

## 「平和と祈りの庭」整備進む

コロナ禍や土地利用策の練り直しなどで、未だ庭の完成には至っていませんが、広場づくりの第一次整備は完了しつつあり、先日も広場から下る通路を整備したところです。（右写真）広場には、風に吹かれてやってきた草花がひっそりと咲いており、これからの庭の整備を待ち焦がれているようです。



\*

「平和と祈りの庭」プロジェクトは竹林だった故郷の家の東側の土地（約2800㎡）を整備して公園に生まれ変わらせようというもの。韓国の作家による陶芸作品も配置される予定です。

# 長い間ありがとう、そしてこれからも

## 職員への永年勤続表彰を実施



理事長から感謝状を受け取る職員

3月、この家族法人本部および郷の家各施設で職員の永年勤続表彰が行われ、勤続年

数20年以上になる職員16名に、尹基理事長から直接表彰状が手渡されました。

これまでも職員に感謝状が贈られることはありましたが、今後はより広い範囲の職員を対象に、定期的に表彰していこうとするものです。

永年勤続表彰を受けた職員は次の通りです。敬称略。

本部▽古田(中村)夏樹

(事務局長)、朴榮太(事務局長補佐)

堺▽大澤誠(施設長)、斎藤礼子(特養介護職)、南谷優子(特養介護職)、岡前やす子(特養介護職)、津村美代子(特養介護補助)

大阪▽田中久美子(ケアマネ)、高俊子(登録ヘルパー)

神戸▽川口慶子(特養介護職)、大森貴美栄(特養介護補助)、片岡東洋子(デイ看護職)、中村仁昭(デイ運転手)

京都▽藤原一臣(施設長)、川越孝男(介護課長)、東京▽朴正米(施設長)

※9ページにも関連写真

## 尹致浩、木浦基督教の足跡

※4回にわたって連載します



▲1900年当時の貞明女学校

### 2 ジュリア・マーチン宣教師から尹致浩・田内千鶴子へ

ジュリア・マーチンが校長を務め(1908〜11年)、田内千鶴子が20歳で音楽教師として奉職(1932年)した貞明(チョンミョン)女学校は米国南長老教会の宣教部が全羅道で持った5か所の伝道拠点(全州、群山、光州、順天、木浦)での教育事業のために創設した近代教育施設の一つで、これらミッションスクールは日韓合併(1910年)後には朝鮮総督府の神社参拝強要など皇民化教育に反対する民族運動発信地になって行く。

田内千鶴子が貞明女学校に赴任したのは当時日基(日本基督教会)木浦教会の会員で貞明女高の英語教師であった高尾益太郎の推薦だった。日韓併合期、日基は植民地伝道として朝鮮半島各地に教会を作り、千鶴子とその母・春も高尾と交流があった。千鶴子を尹致浩に紹介したのも高尾益太郎だった。当時朝鮮には支配者・日本人と被支配者・朝鮮人という構図があり、植民地伝道という言葉からは基督教信徒の中にもそんな意識も読み取れるが、尹致浩と千鶴子の結婚には英国留学で培った高尾の長けた国際的視野の影響が感じられる。

1928年尹致浩が「共生園」を作るにあたり、当初ジュリア・マーチン宣教師が創設資金を支援した。共生園は園児の増加などで何度か移転を繰り返したが、1937年によく儒達山(ユダルサン)麓大盤洞(テバンドン)の現在地に移転した。彼は市内伝道に、貧しい身なりの孤児たちを伴って行進したため木浦市民たちから乞食大将という愛称で親しまれ、食料や衣料の支援を受けたという。この時期尹致浩は南長老教会が1898年(1997年説も)に木浦に初めて建てた陽洞(ヤンドン)教会の伝道師であった。「共生園」への支援は一般市民に率先して陽洞教会の信徒が行った。



## 職員さん 登場

⑱

故郷の家・京都  
ショートステイユニットリーダー

中村紘輔さん



特別養護老人ホーム故郷の家・京都には、ユニット型短期入所生活介護（ショートステイ）が用意されています。普段はご自宅で過ごされている介護認定を受けている方が、ご家族の旅行や少し体調が良くないなどで短期間ご利用できる第2のご自宅です。今号は、介護職員で1年半前からショートステイのユニットリーダーを務める中村紘輔さんに仕事の楽しさを聞き

ご利用者と一緒に、中村さん（左）



ました。

中村さんは1979年生まれ、現在43歳です。高校卒業後は介護とは別の仕事に就職。26歳の時、親戚の1人から介護の仕事を勧められ福祉の世界に飛び込むことに。子どもの頃からの中村さんの優しい性格を見ていて「この仕事がむいていて」と、強く勧められたことからでした。

福祉の資格は持っていませんでしたが特別養護老人ホームや病院で介護職をしながら勉強。先輩にも教えてもらい資格試験に挑戦し、介護福祉士の資格を取得しました。

さらに福祉の仕事を高めたことと2018年9月1日、故郷の家・京都に入職。慣れない場所でしたがチームワークの良さに救われました。先輩職員がいてねいに指導してく

れることや、人生の大先輩であるご利用者のこれまでを知ることによって仕事を楽しくなっています。ここでの仕事の良いところは、自分が知らなかった人たちとのコミュニケーションができて、自分が

出逢ったことのない世界を知れたことと、中村さん。韓国人職員やご利用者さんとは始めは戸惑いましたが、話をすると親しみを感じました。リーダーとしては、個人プレーにはならずそれぞれが得意な事を出し合って職員の全員プレーでご利用者をサポートしていくことを心がけています。

### レクリエーションで ご利用者を楽しませる

中村さんの得意分野は、レクリエーション。ご利用者を楽しませることです。コロナ禍以前に開催していたイベントでは「すぐく上手に盛り上げてくれ、ご利用者の笑顔を引き出す」と、同僚も太鼓判を押します。座ってできる体操など身体と心を整える役目

も請け負っています。中村さんは「仕事をしながらの資格取得の勉強は、実践が伴うことや先輩が教えてくれることで取りやすかったかもしれません」と話します。これからご利用者さんと外出した京都のいろんな名所にもお連れしたいですと、優しい笑顔を見せてくれました。

## ケアハウス 施設長に塩川さん

故郷の家・東京



故郷の家・東京のケアハウス施設長に、4月1日付で塩川優子さんが就任しました。

塩川さんは生まれも育ちも東京。専門学校で社会福祉を学び、介護士・介護福祉士としてすでに30年のキャリアを持つベテランです。故郷の家・東京には2018年に介護士として入職、その後ケアマネジャーに。直近はケアマネジャー兼介護課長代理を務めていました。

故郷の家に初めて足を踏み入れた時はエントランス付近の韓国風の飾りに目を引かれたこと。また、さまざまな国籍の人が働いていることも印象的だった、と塩川さん。

「コロナ禍の中、ご家族と自由に会えず、外出も思うようにできない今の状況でどうしたら入居者さんがストレスなく過ごしていただけるか、難しい時期です。一方、自分も特養からケアハウス担当になり、学ぶべきことがいっぱい。まずはそこからです」と語ります。

趣味は旅行やコンサート、ライブに行くことですが、コロナ禍が終息するまで、しばらくは我慢が続きそうです。

介護予防やリハビリに!

## ワンポイント体操

故郷の家  
機能訓練士 中橋 学

### 姿勢改善体操

肉体労働やデスクワークなどで起こりやすい症状としてよくあるのが、椎間板ヘルニア・ぎっくり腰・坐骨神経痛など。これらの症状が出る原因は様々ですが、悪い姿勢が大きな原因となることが多く、その中でもよくある姿勢が「猫背」。これを改善・予防するためのストレッチ運動を紹介します。

#### ★ 肩部・背部の運動

①まず頭の後ろで両肘を持ちます。

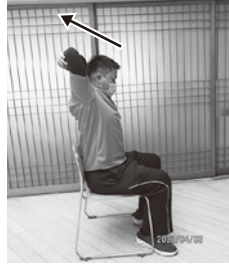


②息を吸いながらゆっくりと、5秒数えながら斜め後ろ方向に腕を伸ばします。

※肩回りに痛みが出る人は痛みが出ない程度に行いましょう。



③息を吐きながらゆっくりと、5秒数えながら同じく斜め後ろ方向に伸ばします。



④脱力し、身体のを抜きます。

※この際に猫背にならないように注意してください。



この運動を1日3セット行うことで猫背の予防・改善に効果があるので、休憩の合間や隙間時間に行いましょう。



## キムチポックム

故郷の家 管理栄養士  
柴田 智絵



今回は、ご利用者からも人気の高いキムチポックム(キムチの炒め物)をご紹介します。

キムチにはうれしい効果がたくさんあります。

辛味成分であるカプサイシンには、代謝を上げる効果と脂肪を分解する役割があり、有酸素運動と合わせることで分解された脂肪が燃焼できます。

また、キムチに含まれる植物性の乳酸菌は、ヨーグルトなどの動物性の乳酸菌より胃酸に強く、生きたまま腸に届きやすいと言われています。ただ、乳酸菌は熱に弱いので40度以上の熱を加え続けると死んでしまいます。

キムチの乳酸菌を効果的に摂取するにはそのまま食べるのが一番ですが、加熱により死んでしまった乳酸菌も腸内細菌の餌となるため、腸内環境の改善に役立ちます

辛味成分であるカプ

### 材料 (4人前)

豚バラ肉..... 300g	白菜キムチ..... 200g
片栗粉..... 適量	ニラ..... 1/2束
玉ネギ..... 1/2個	サラダ油..... 適量
長ネギ..... 1/2本	ごま油..... 適量
豆もやし..... 200g	煎りごま..... 大さじ1

### 【キムチポックムのたれ】

コチュジャン ... 大さじ 2	にんにくすりおろし.... 大さじ 1
醤油..... 大さじ 1	ショウガすりおろし.... 小さじ 1
酒..... 大さじ 1	粗挽き黒こしょう..... 少々
砂糖..... 大さじ 1	

※醤油の半量を魚醤(ナンプラー)に、日本酒の代わりにマッコリを使うとより本場の味に近づきます

### 作り方

- ①塩コショウで下味を付けた豚肉に、軽く片栗粉をまぶしておく。
- ②熱したフライパンにサラダ油を入れ、豚バラ肉を広げて重ならない様に入れる。焼き色がついてきたら、玉葱・長葱・豆もやし・白菜キムチの順に炒める。
- ③野菜がしんなりしてきたら、ニラとキムチポックムのたれを加える。
- ④全体にたれが混ざったら仕上げにごま油で香りを付ける。
- ⑤お皿に盛り付け、煎りごまを振りかけたら完成です。



# 母は本当の「愛の人」だった

インタビュー

峯野 龍弘 さん



多国籍のお店が並ぶ若者たちの人気スポット東京・大久保。多くの人たちが賑わう大久保駅のすぐそばに静かに佇むウエスレアン・ホーリネス教団「淀橋教会」。今年創立118年の歴史を誇る同教会には、日本のプロテスタント教会としては最大規模の1200席の座席を有する荘厳な礼拝堂があります。第5代主管牧師の峯野龍弘さんは、54年前に牧師として赴任。その4年後に弱冠32歳の若さで主任牧師の命を受けました。そして、当法人「この家の家族」の評議員も務めてくださっています。重荷を持つ人たちに深い愛で接し、神様の心を伝える峯野主管牧師が誕生するまでには、苦悩の奇跡のドラマがあったことを話してくれました。

とした「愛の家」になっていて子どもたちが屈託無く過ごしている姿に感動しました。「日本にこれに類するものがどれほどあるかな?」と思いました。

——子どもの頃の思い出はございますか

**峯野** 私は横浜駅の近く、泉町で生まれ育ちました。

1939年生まれで、幼少期は第2次世界大戦のただ中。国民学校1年生になる直前に終戦、という社会情勢でした。ある日、横浜は大空襲に襲われ、火の中をかいくぐりながら私は高射砲陣地の方に逃げた。その近くに行ったら馬に乗った兵隊が私を見て「ぼうや危ない!」とかばつてくれたところに焼夷弾が落ちてきてね。生き延びることができた。逃げながら多くの人が近くにある川の中に飛び込んでいる姿が強烈に頭に焼き付いています。母は私を命がけで探し、母もほかの方に助けられながら助かって焼け跡で再会した。父は神奈川県庁に勤めていました。日の明るいうちに県庁から歩いて家族を探した。焼けた自宅跡付近で奇跡的に親子3人が再会できました。

——両親のことをお聞きできますか

**峯野** 両親のことはぜひ話しておきたいことです。私が牧師という仕事に就く源流になったのが両親、特に父親でした。

父・龍男は、山梨県の財産家の4人兄弟の長男として生まれました。しかし16歳で父親を亡くし、母親もすでに亡くなっていたことから本家分家の争いが起こり、兄弟が分散して親戚に預けられることになりました。私の父はそれに反抗して本家とは縁を切り単身上京。東京港の築港人足から始まり、東京府の水道局、そして横浜に移り病院勤め、代議士秘書などを経て代議士の推薦で神奈川県の上級官吏にまでなりました。

ところが、です。父は、日中は実直な紳士ですが、夜になると大酒を飲み酒乱で暴れる。酒と女に遊び狂う道楽三味な父に豹変するのです。常にお付き合っている複数の女性がいて、その見知らぬ婦人を連れて自宅に帰り、再び酒盛りをする。そして母を召し使いのように扱う。浴びるほどお酒を飲んで深夜に帰宅し、私たちに乱暴を働かなかつた日は1日もありませんでした。母の身体には生傷が絶えませんでした。堅い黒檀のテーブルの脚で母の頭を殴り大怪我をさせたこともあった。私と母は、父が帰ると安全な場所に避難したり、近所の人にかくまってもらったこともありまし

た。しかも、父は生活費も入れない。母は、よその家で掃除や洗濯をして日銭を稼いだり、洋服の行商などをしていました。母の苦労は並大抵ではありませんでした。ついに母は自殺を試みます。しかも3度も。1回目は鉄道に身をなげ。2回目は自分の舌をかみ切つて。3回目はネズミ駆除の毒薬を服用して。発見する

のは私です。「かあちゃんが死ぬ!かあちゃんか死ぬ!」と近所に助けを求めて、輪タクに乗せて病院に連れて行き、幸いなことに3度とも命を取り留めました。

——壮絶な体験をされていた

**峯野** 父から暴力を振るわれながらも私を守り、必死に育ててくれた母が、生みの母ではないと知つたのは、私が牧師になり父が亡くなった後でした。生みの母は、父の酒癖や女癖の悪さを知り、私を残して出て行った。その頃病院に勤めていた父が、見習い看護師だった母と結婚。血のつながっていない私のために父の暴力から逃げもせずかばい続けてくれた母は本当の「愛の人」でした。

**すさんだ少年時代、聖書と出会って**

**峯野** 夜になると野宿してバラックの家で夜露をしのいだりしているうち、とうとう父を本当に殺してしまいたいと思いはじめました。心が病み、すさんだ少年時代でした。そんな中、戦後、進駐軍が入ってきてかまぼこ形の教会が建ち始めると教会の中がほっとする感じで、落ち着きました。それをきっかけに古本屋で聖書を買って読み始めました。とにかく救いが欲しかった私は、一人で聖書を読み人生の指針のようにしていました。

——お父様の行動は収まりましたか

**峯野** 改まる様子はまったくなく、父への憎しみと殺意は募る一方でした。そんなある日、近所に住む婦人から「私の行つてる教会に一度いらつしやいませんか」と誘いを受けました。それが蒲田シオン教会でした。初めてその教会に入った時の感動は忘れられません。みんなが本当に温かく迎えてくれ、暴力と憎しみに満ちた私の家庭とは天と地ほどの違いでした。説教者の「重荷を持ち、救われたい人は前に進み出てください。お祈りしましょう」の言葉に私は、反射的に立ち上がったのです。前に進み出ると説教者はこう祈りました。「私はこの兄弟がどんな人生を送ってきたかは知りませんが、神様は分かっています。あなたは生まれ変わりましたよ。すべてが新しくなり、心の重荷はすべて取り除かれ、『電信柱に花が咲き、焼いた魚が泳ぎ出す』ような幸せな人生が始まります」と。その例えがおもしろくて忘れることができな

い言葉になっていきます。

父親のことや自分の生き方などずっと肩に重りを背負つてるような気がしてたのが、その夜、スツとその重りがなくなりました。今まで、暗闇の中で生きていたのに、世界が昼間のように明るいと感じました。それが神様の救いか?と。

それから明けてもくれても教会通いをはじめた。あらゆる集会にも参加。むざむざるように聖書を読みました。そのように私の姿を見て母も教会に通うように蒲田シオン教会から、その後、清水ヶ丘

教会に移り、同教会で洗礼を受け私の母教会となりました。妻・美沙子とも出会いました。美沙子は同教会のオルガンストで日曜学校の先輩教師でした。

——教会生活を経て牧師を目指すようになったのですか

**峯野** 私は自分の生い立ちから、同じような境遇の人たちを法的な立場で助けたいと法律家になるべく大学で勉強。司法試験の受験準備も始めていました。しかし、人の心が変わらない限りは、人間は真に救われることはない。大学卒業後、神学校に進む決意をして両親に伝え

たところ父は烈火のごとく激怒。私を殴り家から追い出した。でも私の決意は変わらず、東京聖書学校に進学しました。

——お父様は反対されたままでしたか

**峯野** その頃父は、ある新興宗教に信じていて地区のリーダーなどをしていたこともあり怒りも相当でしたが、実は職場でこそ聖書を読んでいたようです。そして私の結婚式の時、披露宴の最後の親の挨拶で私をビックリさせます。父は「私も今日から息子たちのあとについてクリスチャンにならせていただきます」と宣言したのです。それから父は、女性関係を整理し酒を飲まなくなり、まさに「生まれ変わり」しました。私が最初に赴任した桜ヶ丘教会の庭の剪定をしてくれたり、淀橋教会でも掃除のボランティアをしてくれるようになり、69歳で、ガンで亡くなりました。

## 故郷の家は宗教を超えた安息の場に

——淀橋教会は規模もさることながら「インマヌエル礼拝堂」の荘厳さなども素晴らしい会堂です。新会堂建設に当たつては峯野先生の意向が強く反映されたとお聞きしています

**峯野** この良い立地を活かしてすべての教会、地域社会のためにも何かお役にたてる空間を、と2千名が集まれる楽しい会堂を意識しました。「光と水と緑の教会堂」を目指し、様々な私のイメージを著名な教会建築家・稲富昭氏が見事に具現してくれました。教育や医学、福祉など人道的な催しに使ってください、と呼びかけています。

——故郷の家はこれからのようであればよいと思われませんか

**峯野** 「愛の楽園づくり」が施設の理想だろうと思います。故郷の家で暮らして「うれしい楽しい、良かった」と思える、宗教を越えて霊的な安息を戴く全人的なケアができる場所であってほしい。そのためには、職員の方々が肉体的にも精神的にも心底充実しながら働ける施設であるように運営側も日々検証しながら共に作っていったらと、祈っています。

\*

峯野龍弘(みねの たつひろ)

ウエスレアン・ホーリネス教団淀橋教会主管牧師。NPO法人ワールドビジョン・ジャパン総裁・名誉会長。ピリグラーラム東京国際大会実行委員長。日本福音同盟理事長。社会福祉法人キングス・ガーデン東京理事。社会福祉法人この家の家族評議員などを歴任。

1939年横浜生まれ。日本大学法学部法律学科、東京聖書学校卒業後、65年〜68年日本基督教団桜ヶ丘教会にて牧会。68年淀橋教会に赴任。72年淀橋教会主任牧師。

自伝「愛ひとすじに」(いのちのことは社)など著書多数。



# おひる

堺・大阪・神戸・京都・東京

「故郷の家」各施設のホットな話題をお伝えします

※各施設のブログもご覧ください。QRコードからどうぞ！

## 手芸サークルで作品作りに熱中



## 施設の敷地内でお花見

4月8日、お花見をしました。昨年同様、施設の敷地内で開催することになりました。

天気は快晴で、心地よい風が吹く中、1階の駐車スペースに看板を出し屋台を出店。屋台メニューは皆さん大好きな「たこ焼き」です。

1日の中で、時間を区切り、フロア・ユニットごとに、順番に1階に降りて来られ、外であつあつのたこ焼きを堪能しました。

参加された方からは「たこ焼き好きやねん。あつあつで、おいしいわ」「やっぱり外の空気はええなあ」という声が聞かれました。

施設の桜もすこし散っていましたが、青空のもと、皆さん元気に体操も行い、とても良い気分転換になったと思います。



故郷の家・京都では 月に1回、手芸サークルを行っています。2名の職員ボランティアの指導のもと、入居者様数名と一緒にいろいろなものを作って、楽しく行っています。

塗り絵をしたり、いろいろな色のシールを使って、絵を完成させたり、また折り紙を使って、飾り物を作成したり。もちろん、毛糸を使って編み物を楽しんだり、手先を使って、細かな作品を完成させることが多いので、毎回、皆さん時間を忘れ、集中して取り組む姿がとても印象的です。



京都

堺



## ノンアルコールビールと さくら餅で乾杯

4月4日(月) 故郷の家の1階庭の桜も満開になり、デイサービスの皆様と花見をしました。

天候にも恵まれ、春のBGMを流しながらノンアルコールビールとさくら餅で乾杯しました。

ご利用者は「コロナ禍でなかなか外出ができないので、ここで花見ができて良かった」「外で食べるさくら餅とノンアルコールビールも最高」と、良い笑顔を見せて下さりました。皆様で集合写真を撮り、良い思い出作りとなりました。



## 鯉のぼり掛け軸を作成中



5月に向け、鯉のぼり掛け軸を作成しています。

千代紙、画用紙を丁寧に貼り合わせ、細かい作業を繰り返して、完成すると今にも動き出すかのような立体のある作品づくりができました。

ご利用者も「家に飾るね」「可愛いのができた」「どんな色の組み合わせが良いかなあ」と達成感を感じていただく事ができました。



## 勤続20年以上の 職員に感謝状

3月22日、永年勤続表彰授与式を行い、神戸施設にて勤続20年以上の職員4名に、理事長より直接感謝状等が手渡されました。ご利用者からも労いの言葉をかけられた職員は、これからも元気に勤めていきたく、気持ちを新たにしていきました。



神戸

## 家庭の平安・健康を祈って

2月1日、旧正月(ソルナル)を迎えて祭祀を行いました。ご利用者は思い思いに、家庭の平安・健康をお祈りしました。職員一同も利用者さんの健康やコロナが落ち着いて、日常に戻る事をお祈りします。



東京



桜の美しさに感動!



お花見に行ってきました!

東京は暑くなったり、寒くなったり、天候の不順に悩まされていたいへんでしたが、より多くの利用者様を外にお連れできました。みなさん、桜の美しさに感動されていらっしゃいました。

大阪



## 満開の桜に笑顔

暖かな日差しに誘われて、大阪センターの隣の「中川公園」にある桜の大樹が、今年も大盛りの桜で出迎えてくれました。ついつい顔がほころんでほっこり笑顔になりました。



## ひな祭りを楽しむ

3月3日、恒例のひな祭りの行事を行いました。ひな人形を1階カフェに飾り、甘酒を作って皆さんに振る舞いました。リラックスしながら楽しんで、たいへん喜んでおられるようでした。





# ちいさな芽

こころの家族のルーツ、韓国木浦共生園やその姉妹施設の近況をお伝えします

## ❖ 共生園（養護施設）

### コロナを乗り越え、新しい一歩を

共生園は卒業や進学、就職などで忙しい時期です。

今年は園児 4 名、小学生 1 名、中学生 4 名、高校生 4 名が卒業、進学しました。

また新人看護師として木浦の病院に就職したカン・ソンヒとカン・スンオク（大卒）、食品会社の paldo に就職したキム・ヒソン（高3）が社会人としての一歩を踏み出したのもうれしいお知らせです。

ドキドキ、ワクワクの新学期や新しいスタート!! 新たな門出を応援します。

今年 1 月には共生園も新型コロナに見舞われましたが、集団隔離や皆さんのお心遣いにより無事に乗り越えることができました。



## ❖ 共生再活院（知的障害者施設）

### 優秀従事者表彰 - 看護師 イ・ジニさん

共生再活院では毎月職員の中から優秀従事者を表彰しています。今月はいつも親身に利用者の健康管理を行い、感染管理責任者として 2 年余りにわたって新型コロナの予防や危機的状況にも適切に対応してくれた看護師のイ・ジニさんを称え、模範従事者として表彰しました。



### 体験ホームの紹介

体験ホームは施設の障がい者が家と同じような環境で日常生活を体験しながら一定期間を過ごす居住空間です。

木浦市内の 2 階建て住宅を活用した体験ホームには 4 名の男性利用者が暮らしています。料理や掃除、通勤、金銭管理、趣味生活など今後地域社会の中で自立生活ができるように学び、体験する場所です。



## ❖ 木浦障害者療養院（重度障害者施設）

毎月訪れてくださるチャン・ソンホ院長（ヨンセ歯科医院）の歯科診療ボランティアの様子が KBS ITV の「愛の家族」で放映されます（写真左）。

撮影で緊張することもなく、療養院の利用者数名も登場する予定です。





# 皆様のご支援に感謝申し上げます



2022年2月・3月 寄付合計 4,351,953円

堺	505,254円	神戸	489,269円
大阪	0円	京都	756,016円
東京	143,104円	法人	2,458,310円

## 2022年2月・3月の寄付者

(敬称略)

李 善恵	財団法人 聖バル	白川 ご家族	大阪府共同募金会	多田出 佳代子	八街グレイス教
枝川 愛の教会	ナバ病院	四宮 章夫	堺地区募金会	有限会社日本リ	会 申 鉉錫
安田 明史	サマリヤ会	(株)スポーツ寿苑	社会福祉法人	スクマネジメン	峯岸 義則
埼玉・コリア21	小村 裕己	代表取締役	尹鶴子共生財団	ト 代表取締役	岡崎 政子
小川 満	李 守陳	鄭 貞子	松岡 虔一	青木 亨	太田 清孝
小川 厚子	中村 啓子	藤原 一臣	佐藤 美津子	申 佳子	土肥 正明
河内 恒男	藤田 裕之	佐藤 幸男	井上 明美	森本 弘義	京都韓国教育院
川内 宣子	畑 正樹	田内 基	日本キリスト教団	上本 悠子	院長 イ ヨンフン
光成 千比呂	畑 有紀	田内 緑	明石教会	柚 浩二	学校法人ヴォーリ
土井 康晴	山口 貞夫	多胡 元喜	小寺 顕一	徐 鍾煥	ス学園
匿名希望者	星田 正雄	「ハートサービ	任 準晩	小林 四郎	塩浜一丁目町会
新檜尾台校区共	金 慶光	ス運動」募金箱	神崎 朝子	市川 修二	田内 文枝
同募金会	ペン株式会社	夫 昇培	松本 みゆき	松井 政男	鈴木 和子
ながやま歯科	金氏高麗人参	株式会社ヤマエ	岡 真由美	藤原 興	故郷の家・東京
永山 成大	株式会社	ンタープライズ	浅野 和子	観寺 伊津美	募金箱
佐藤 隆一	金山 委智夫	代表取締役	松政 六美	古田 夏樹	
佐藤 博子	河本 八重子	池 正淑	オートプロ島田	ユニベール財団	
河 英子	(有)テラヲ貸物店	宮原 智文	島田 隆男	理事長 伊藤 勲	
吉澤 まゆみ	松下 令子	鄭 文子	青木 茂	単立キリスト教	

## 2022年2月・3月の寄贈者

(敬称略。すべての方のお名前を記しているわけではありません。ご了承ください)

■故郷の家(堺)	—	領事 梁 起豪	山中 佐智子ご家族	白月仙ご家族	信 栄子ご家族
大島 齡子ご家族	ユニベール財団	金谷 小香ご家族	秋 且善ご家族	山下 千代枝ご家族	福島 雅子ご家族
藤澤 千里ご家族	多胡 元喜	豊山 順徳ご家族	橋本 ユキ子ご家族	的場 みち子ご家族	松川 清子ご家族
新農 末子ご家族	金 一姫	大藪 共基	片岡 東洋子	田花 安子	安 江一ご家族
山村 芳子ご家族	北浦 節子	(株) 平安	中村 仁昭	山内歯科医院	池田 守ご家族
深野 泰男ご家族	保田 紀子	村上 順子ご家族	新井 君子ご家族	山内利一郎	佐野 良一
原田 洋子ご家族	■故郷の家・大阪	呂 錦順ご家族	坂井 シゲノご家族	在日本大韓国民	平安祭典
安井 トシ子ご家族	藤原 日順ご家族	尾辻 登美子ご家族	■故郷の家・京都	団京都府地方本	
金 鳳珍ご家族	■故郷の家・神戸	片岡 象二郎ご家族	東原 三郎ご家族	部副団長 孔信根	
金剛インタナシヨ	駐神戸大韓民国総	荒井 三郎ご家族	河本 澄子ご家族	■故郷の家・東京	
ナル小学校		村瀬 榮子ご家族	完山 守粉ご家族	井ヶ瀬 末子ご家族	
あゆみ介護センタ		宮浦 きみ子ご家族			

## 2022年2月・3月の来訪者・ボランティア

(敬称略)

■故郷の家(堺)	■故郷の家・大阪	■故郷の家・神戸	■故郷の家・京都	■故郷の家・東京
新型コロナウイルス のため、ボランティ ア様の受入れ中止。	ガラクタ	新型コロナウイルス のため、ボランティ ア様の受入れ中止。	新型コロナウイルス のため、ボランティ ア様の受入れ中止。	新型コロナウイルス のため、ボランティ ア様の受入れ中止。

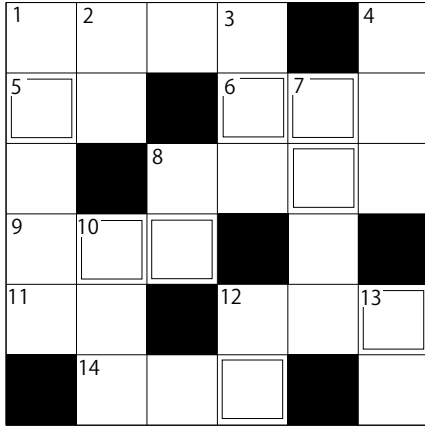


# ◆ クロスワードパズル ◆

二重マスの文字を組み合わせてできる言葉を答えてください。

【ヒント】改革が必要だとの声も

※前回の答えは「ハルイチャン」でした。



- ↓ タテのカギ
- ① 戦禍を逃れ、日本にも避難民が。
  - ② 「腐つても」
  - ③ 悪者を——する。
  - ④ 五・七・七
  - ⑤ LPやSP、EPなどがありません。
  - ⑥ 元素記号はP。
  - ⑦ 句の野菜などにドレッシングをかけて。
  - ⑧ 植物のつるや竹、針金などを編んで作った容器。
  - ⑨ 軍艦巻き？それとも井？

## → ヨコのカギ

- ① 「泡」の意味です。
- ⑤ 後悔。「——を残さない」
- ⑥ 例のない、珍しいこと。
- ⑧ 常任——、非常任——。
- ⑨ 胃痛？ ひょっとして——過多かも？
- ⑩ 大仏、鹿といえば。
- ⑫ 池坊、草月などさまざまな流派があります。
- ⑭ 大流行した「——三兄弟」。

## ● プレゼント ●



正解者の中から3名さまに、韓国製のカラフルな小銭入れを。かわいいチャーム付き。

応募は、はがきにクロスワードパズルの答、住所・氏名・電話番号をお書きのうえ、〒590-0142堺市南区檜尾3360-12「故郷の家・クイズ係」まで。6月10日締め切り。

本誌をお読みになった感想、メッセージなどどうぞお書き添えください。

在日韓国老人ホームを作る会の働きにより「こころの家族」が誕生しました。

発行人：田内文枝 編集人：尹基 編集：多胡元喜、佐東まゆみ  
 法人本部 〒590-0142 大阪府堺市南区檜尾3360-12  
 ☎072-271-0881 Fax 072-271-5474  
 http://www.kokorono.or.jp  
 E-mail: kazoku@kokorono.or.jp



# ようこそ こころの家族へ

こころの家族は、韓国の地でキリスト教精神に基づき、愛の生涯を全うした田内千鶴子の志を受け継ぎ、民族・文化を越えて高齢者、児童、障害者と共に生きる社会づくりを目指します。

## ご参加ください

- A) 愛の寄付金 自由な金額
- B) 賛助会員月 1,000円(年1万2千円)
- C) 留学生支援 月5,000円(年6万円)
- D) 1%会員 (所得、売上、祝儀、遺産、感謝)
- E) 1坪会員 35万円(堺)、45万円(神戸)、30万円(京都)、100万円(東京、大阪)
- F) 建設会員 100万円
- G) 名誉会員 1千万円

## 海外協力事業

こころの家族は韓国尹鶴子共生財団が支援する、下記の施設運営および事業に協力しています。  
 共生園、共生再活院、木浦障がい者養護院、イエソン自立院、務安自立院、全羅南道家庭委託支援センター、国連世界孤児の日制定推進運動

## ご送金の方法

- 郵便振替 □口座番号：00940-0-329280  
 加入者名：社会福祉法人こころの家族
- 銀行振込 銀行名：三菱UFJ銀行  
 支店名：光明池支店 普通1052623  
 □口座名義：社会福祉法人こころの家族

## 寄付申込書

年 月 日

\* 寄付申込書は下記まで FAX で、または郵送でお送りください。

**FAX 072-271-5474**

ふりがな  
お名前

連絡先 〒

(自宅・会社)

TEL

FAX

ご寄付内容 ※支援先(施設名、事業名)を具体的にお書きください。

- ( )として( ) □ 寄付します。
- 海外協力事業に( ) □ 寄付します。

- 故郷の家・堺 大阪府堺市南区檜尾3360-12 TEL 072-271-0881  
 ブログ http://kokoyosakai.blog.fc2.com/
- 故郷の家・神戸 兵庫県神戸市長田区東尻池町7-4-21 TEL 078-651-1555  
 ブログ http://kokyokobe.blog.fc2.com/
- 故郷の家・東京 東京都江東区塩浜1-4-48 TEL 03-3644-0555  
 ブログ http://kokyotokyo5.blog.fc2.com/

- 故郷の家・大阪 大阪府大阪市生野区中川2-4-26 TEL 06-6753-6580  
 ブログ http://kokyoosaka.blog79.fc2.com/
- 故郷の家・京都 京都府京都市南区東九条南松ノ木町47 TEL 075-691-4448  
 ブログ http://kokyokyoito.blog41.fc2.com/

お読みになった後はお隣の方にもおまわし下さい